

# 中国株ウィークリーレポート

2020/5/25

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	24,465.16	-8.96	-0.04	3.29	-14.27	28,538.44
NASDAQ	9,324.59	39.71	0.43	3.44	3.92	8,972.60
日経225	20,388.16	-164.15	-0.80	1.75	-13.82	23,656.62
上海総合	2,813.77	-54.16	-1.89	-1.91	-7.75	3,050.12
滬深300 (CSI300)	3,824.06	-89.73	-2.29	-2.27	-6.65	4,096.58
ハンセン	22,930.14	-1,349.89	-5.56	-3.64	-18.66	28,189.75
中国企業	9,426.78	-423.29	-4.30	-2.56	-15.59	11,168.06

## 【株式概況】

### 先週の動き: ハンセン指数は3.6%安と3週続落、上海総合指数は1.9%安

香港市場ではハンセン指数が週間で3.6%安と3週続落した。週前半は中国の景気刺激策が本格化するとの期待や各国での経済活動の正常化の動きが支えとなり、20日まで3日続伸と堅調に推移。その後、中国の全人代で香港版の「国家安全法」が議題に入り、政治リスクを嫌気する売りが膨らみ急落した。本土市場では上海総合指数が週間で1.9%安と続落。最優遇貸出金利が据え置かれたことに加え、全人代での香港版「国家安全法」の審議入りを受けて香港市場が急落したことが嫌気された。

### 今週の展望: 香港市場は弱含みの展開か、香港版国家安全法が新たな火種に

香港市場は弱含みの展開か。各国で段階的に経済活動再開の動きが広がっていることやワクチン開発への期待が高まっていることは支援材料だが、米中の対立激化は引き続き懸念材料。全人代で審議入りした香港版国家安全法を巡っては香港で大規模な抗議活動が行われているほか、米国も批判を強めており米中関係の新たな火種となっている。法案が可決されれば米国の反発は必至で警戒感が広がりそうだ。一方、本土市場も今週は米国との対立激化を警戒した売りで軟調な展開が予想される。

## 先週のハンセン騰落ランキング

### ▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 香港証券取引所 (00388)	259.00	2.61
2 CNOOC (00883)	8.62	2.38
3 創科実業 (00669)	65.45	2.27
4 中国神華能源 (01088)	13.30	1.22
5 ベトロファイ (00857)	2.57	0.39
6 中国旺旺 (00151)	5.25	-0.38
7 ファイナ・モバイル (00941)	56.15	-0.80
8 シバック (00386)	3.48	-1.14
9 中国建設銀行 (00939)	6.02	-1.31
10 中国銀行 (03988)	2.83	-1.39

### ▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 長江インフラ (01038)	40.10	-14.77
2 舜宇光学科技 (02382)	105.00	-14.29
3 信和置業 (00083)	8.97	-12.57
4 電能実業 (00006)	44.25	-12.29
5 長江和記実業 (00001)	49.75	-10.36
6 九龍倉置業地産 (01997)	28.60	-9.78
7 新世界発展 (00017)	8.01	-9.39
8 長江実業地産 (01113)	42.60	-9.36
9 香港鉄路 (00066)	38.05	-7.87
10 Link REIT (00823)	60.95	-7.86

## ▼今週の主なイベント

- 5月27日(水) 【中国】工業企業利益(1-4月)
- 5月28日(木) 【中国】全国人民代表大会閉幕
- 5月31日(日) 【中国】製造業 PMI(5月)

### ▼今週の期待材料

- ◆ハンセン・インデックス社が加重議決権銘柄やセカンダリー上場銘柄の指数採用を認める方針を発表
- ◆李克強首相が政府活動報告で財政赤字の比率引き上げや政府のインフラ債券の発行規模の拡大を発表
- ◆新型コロナウイルスの中国国内の新たな死者が4月15日以降ゼロ、経済活動再開で経済指標も改善が続く公算

### ▼今週の懸念材料

- ◆中国で香港版国家安全法が審議入り、香港では大規模な抗議デモで警官隊と民主派が再び衝突
- ◆米上院で20日に「外国企業責任法」が全会一致で可決、中国企業の米市場からの締め出し圧力が強まる
- ◆米商務省が中国の33団体・企業に禁輸措置を発動、中国が対抗措置を発表すれば米中関係はさらに悪化へ

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 第一太平 (00142) : 即席麺メーカーの Pinehill を約30億米ドルで買収
- ☆ 香港証券取引所 (00388) : 米国の中国企業締め出し強化でくら替え増加に期待
- ☆ キングソフト (03888) : 26日に1-3月期決算を発表、市場予想は黒字転換
- ☆ 中国再保険 (01508) : 損保子会社の1-4月の保険料収入が6%増加、4月は11%増
- ☆ アリババ集団 (09988) : 20年3月本決算は70%増益、市場予想上回る
- ★ 香港鉄路 (00066) : 4月の鉄道旅客数が44%減少、過去最大の減少率を記録
- ★ 石薬集団 (01093) : 27日に1-3月期決算を発表、市場予想は11%減益
- ★ 中国生物製薬 (01177) : 28日に1-3月期決算を発表、市場予想は20%減益
- ★ 中信資源控股 (01205) : 20年6月中間決算は原油値下がり赤字転落の見通し
- ★ 猫眼娛樂 (01896) : 20年6月中間決算は新型コロナの影響で赤字転落の見通し

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。